

《水曜日に掲載》

次代への軌跡

「アカデミックな分析を通して生まれた独自のプログラムを、約30年間にわたり世界中のさまざまな企業に提供しているのがCMOEグループ。その経験を蓄積させ、各プログラムを実践的に磨き上げている」と話すのはCMOE Japanの山田謙治代表。同社は1978年に米国で発足した組織コンサルティンク・トレーニング企業、CMOEの日本人として誕生した。

「単なる研修とは異なり、仕事上の課題を実際に取り上げて、それを解決するためのスキルやノウハウを伝授していく。これが、われわれの提唱するワークショップである」と一般的なコンサルタンツ会社との違いを説明。

組織の中でさまざまな役割を担う人たちが、周りを取り巻く環境の変化を予測しながら、お互いに力を合わせ、ゴールを目指していく。そうした理想的な組織や個人をつくる

CMOE Japan 企業の業務改善策を提示

▶⑨

ることが同社の仕事だという。

CMOEのプログラムの根幹は、高い成果を上げている人に共通してみられる行動の要素を抽出し、モデル化したことにある。だからこそ、リアルなビジネスの現場で活用できるものとして、実際の成果につながっているわけだ。実際に営業や製造の現場で、上司によるコーチングや部下とのコミュニケーション



山田謙治代表

ン、部署内の会議やプロジェクトの運営などを現場と一緒に実行している。

その過程において、必要に応じた形でトレーニングや講習会としてのワークショップを実施する。

「自社が沈滞する理由がもやもやとして分からない。そんな場合に問題点が『見える化』する、触媒のような機能を果たす」(山田代表)。

こうして、単なる一度だけ

【会社概要】

- ◇本社—東京都港区虎ノ門2の7の16。BUREAU虎ノ門12F (☎03・3507・1170) <http://www.cmo.e.co.jp>
- ◇設立—2006年4月
- ◇事業内容—各種企業の管理職向けコンサルティングおよびトレーニング

のノウハウ提供に陥らず、企業の実際の業務内容を見て改善策を提示している。それゆえ企業とは長い付き合いが多い。

航空や自動車、金融、エネルギー、官公庁、製薬、食品、製造、通信など顧客は多彩な広がりを見せている。そんな取り組みをなるべく多くの人に実体験してもらうために、オープンセミナーを毎月開催している。

「実務上の課題を解決しながら、その中でスキルを身につけていくという一石二鳥ともいえる実践的なアプローチを、多くの企業に広めていきたい」と山田代表は力を込める。